

経鼻カテーテル挿入による 嚥下機能への影響をご存知ですか？

胃食道逆流を起こしやすい状態
(胃切除術後、食道裂孔ヘルニア、
経鼻カテーテル挿入中)

チューブが、咽頭や喉頭蓋の
生理的な運動を阻害する可能
性があります!!

嚥下反射・咳反射の低下

誤嚥性肺炎のリスクが高い

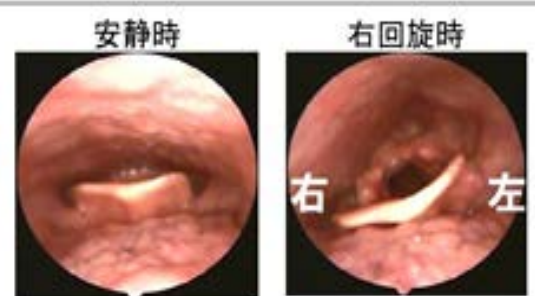
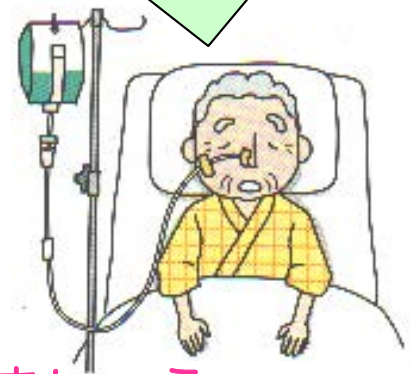
チューブの太さ、挿入の仕方を工夫しましょう

NGチューブは8~12Fr程度

「イ」の発声時は咽頭腔が広くなり
チューブが入れやすい



頸部を回旋すると、回旋した反対側が
広くなり、チューブが入れやすい



勉強会のお知らせ

院内NST勉強会 12月2日(水) 17:00~

*栄養補助食品の試食もできますよ!

【3階講堂】